



老子記聞

□ 13
1658



明
卷
仁13
1608

老子記聞

殷羽雷讀園先生門人
唐棟園先生口授



老子記聞

道自身クミ立タ道ヲ云 道

常

定道トイウキ
コレヲイツ迄モ定タ道トナラヌ
聖人ノ道モナラマテハ用テレス
コレヲツ子ミ用テレル道

名 名 上文ヲウケテ云

道ト云モノハ名ミヨテ行ルモノ
ソコヲ父ト名ツケ子ト名ツケ

道可道 名可名デ 非常道ヲハサム 道可道 非常道
名可名 非常道

非常道
ソシテトウシタラ道デアロウチキミイワヌハ仲々シキニ

孤卿 国ノ一家老

非常名
五典ト名ツケ 周ニ五常ト名ツケ 孔子 中庸ト名ツケ



非常名 殷ミ阿コウト云 周ミ三公ト云 右皆名モナキヲ

天地モ名ツケタナリ 無名トトノ以前ミ名ナキモノナリ

凡道ハ名ミヨツテ行ルモノ

天地聖人ヲ微言スル

凡名ヲツケルハ可名可行名ヲツケルハ可云可行モノ聖人テ
ナケ子ハナカノユカ又聖人ノヨコルハ天地ノ始ナリ聖人天地萬
物ノ名ヲツケテ天モアリ地モアリ君臣ノ

天地君臣 君ハ始ナラトル臣ハ終ナラス

嘉謀嘉言入テ君ミツケ出テ君ノコトハミシ
大臣入テ君ミ謀ヲ入出テ君ノコトヲ聞臣ノ道也
好民ヲ子ノ如クシアイシ又君ノ後ミ立テ君ヲタスケ君ノ徳ヲ
ソタツ

無名ハ一有ハ一母 六字ヲ順ミ下ヘクス

天下中ヲ一家ノ家トスルツモリ天下中モソノ通リ

君ハ九テ君ミマカスルモノ

父母ハ下カライウコトハ
九曲ノ道五綸ミ和シテ用ユ

故常

常有

セイキンノクトノイキツタタ
羊頰羊逆ノク

無名天地之始 一ソウケルノ場

常 常道ミラスノ常道ミナツタ道常道イウハ三公論道ノ

トコロ古ニヨツテ今ノ世ミ行ルヨウニ

無欲己ヲナサント欲スル所ナキナリ 以テト也右トナツテ引

マワシヤルナリ

觀 比觀ナラヘテミクウヘテミル 玄 教化ノ方デ云

微 モトテムカエルヲ云 事業ノ方デ云

此兩者、―― 断續法タチキツテ又ハケムヨウミ

「長クヲ用イシウミテリスルナリ」

道字ヲ冠トス

同出 事業教化君ヨリ出ルモノ 異名 無欲有欲名異ナリ

玄 天ノ名 玄妙幽微ウカ、ワレヌヲ云

衆妙之門 衆物名 玄妙 出入スル門ハ出入スルハチマツテ
衆物衆事 ヲワリ終ニハチマル

衆物衆事

此兩者、―― 異名一ヲ一ニ意 同出入一ヲイリヌ

同謂之玄 文氣ヲ上ヘノホス 玄門 同韻ナリ

天下皆知美之為美 容觀 ナリフウツク 白リツハナルヲ云

善 人ノ手本トナルヨウナリ 立派ウツクシク 巳ノミユルヤカミイウニイ、ツクサヌ

比皆ミナイウハ誰レカレト直ミサ、又王モウ曹操ノルイ

斯コミナキミ 難ムカシイノ易ヤスイノ 長短 物ノケイヨウヲ云

音聲 凡俗トツリ合モノ 前後 相傾 此文依込下云モノヨリ
モタレテイウ

處 燕處 カシミテツタリトシテヨル 無事 手前ヲステ向ノ
行ル一教 タ

事 事業 教 礼樂教化 無事 行ル一教

万物作焉 作真西モ東モヨコリ立テクル 不特 タミミセヌ

辞 コトワリヲイウ 不特 タミミセヌ 功 成功

弗トントタルヲセヌサツハリヲヌス 不ヨリヲモキ字
生而不有 下クテイウ 爲而不特 下サテイウ

美之 善之 前ニウケテナク 聖人ノトキテモ三苗子ヤノ

或ウタコウ辞 淵 深シテハカレヌモノ 宗 宗家本家ノ

鋭 スルトキナリ スルトミツカケルモアリ スルトミ切ニテクル

鋭ヲクゲクハトシガヨキナリ

紛 紛乱糸ノムスホレ 光 徳ノヒカリ 塵 塵垢ナリアタ

湛 シツホリトノウルヨウ 湛々タル州ノ上ノ露路ノ如ク云

似若存^{州上ノ露アルカ如クナキナキ} 不知誰之子^{民ヲサス} タレノ子タルヲミラス

象帝之先 天ミ先ツツテ天タカワズ

用之前 挫 間々コラ眼目トス 是以不忒中夾法^{之字ヲ用ニ中夾法トス}

天地 天地之先ナルトキハ天地トミツカハ 不仁 仁ノカタチヲアウサス

芻狗^{ウラテイヌノ白ヲツクツテスル} 下テツクツニタスマツリミ用ルモノサア祭リカスムトリウノ

ユアナニモナキモノ

天地之間 君臣ノ間ノ 橐籥 風ノ出トコ

虚邪匿心ナキヲ云 動 風動 上帝ガコレヲウカス

多言タヒク号令スルト 數窮^{ユキアタル} 中 中庸

コレマデナク首大節^{イシウ} 汝カエシ 皇子カケウチカエ

動而俞出^{シスル} ヲノ夕入レシシレテ夕汰ヲ合シテ入

屈^シ 窮^シ 中

谷 山中ニアツテ雲ヲヲコシ 雨ヲヲコス

神 阴阳フシキカケニイマスカ日ナタニイマスカハカレヌ

不死 米一粒モソマツミナラヌバアリコト 天地ノ神アルナリ

玄 天色 地 黄色 牝 大地ニカケル

玄牝之門 万物ノ出入スル所 綿々ヒキマトウニ

若存ソシシアアルヨウテ 言 言語号令 信上下ノ三善ミル
政天下国家ニ行ラ政ト云 動コレヲウコカスミ礼樂ヲ以テスルヲ云
時ウシヲノ時ヲタカヌ又如 尤 尤怪トカノアヤシム
トシサト云テタチマチ切テシマウ
持 維持 ツキタモツテモチコタスル 忍之 ミタセルハヨクナイ
不如己 ミタスハワルシ 揣摩 諸軍執カラツケキシテ
銳 スルトミツキカケル 可長保 タモツ 今テ川ナリノヨウミカケ
金玉満堂 タレデモチナリトラントスル 身退 身ヲノチミシ身ヲ
天之道 天ノ道即人ノ道也 百物ヲ生スルヨウニスルカヨイ 外ニスル
結大節 守咎道 同インナリ

載クルマニセル一 大セツミン車ミノセルヨウナモノ
營 ケイヌイスル一 家ナリヲ立ル一 營魄 カラタノ一
抱 一身トイワヌ一ト云道ト身ト一タイニナル 天ヨリ下サツ
無離 コシハシト身トハナレヌヨウナモノ タマモノコレヲ
身ト道トハナレヌ 恭敬セテハ
專 專一ニスル 致 ヒキヨセノ一 イタスヨホ
嬰 一二オノセウミ 滌 サツハリアライ流スヲ云 蕩滌
除 アウシラスル一 云 天ノ色云ナリ 云 天トクヲイウ
賢見 賢觀 天ノ照ラシアルヨウ 無疵 湯武ノ征ノ如
閑 ヒライタリ 闔 トチタリ 夕、カイノ合歌ハ
無雌 メシトリ セヌ

明白四達 日月ノノソムカ如キバシヨ

生之畜之 コノ方ノシリサ ユウキクスルハフクタクソスル
為而不恃 タノミミセヌ 長而不宰 勝チナソノ小役

是謂玄德 天徳ナリ 結ヲサメルヲスル 長トナツテ

三十輻 車ノ輪ノ相ナラシデアルモノ 轂中へズットトラスシシギ、

三十輻ノフクノカズクアレトモツキトラスシシキハツ

轂ハ君ナリ 輻ハ百官ナリ

車モツクリ上ケ人ノチカハナレテ車ノ用ナリ

埏埴 セトモノニスル子バツチイカタヲコシラヘ 戸ヲク座鋪ノ合

イカタカ君民ハイカタミヨツテトウテモナル 牖 牖ハ衆明ノガアリ

當ニ無 無為ニイテ 有之ヲ角利 利用石子生ノ微

無之ヲ爲用 利用石子生ノ微

五色 青——黒 女色モコモル 五色五音五味ヲコリニナル

色味ナソノマオイヤスキヲシメス

亡目 目クラムモノ

音 衆ニ用イ是非 用イ子ハナラヌモノナレトモコニイウハ

イシセイナリ

聾ツニホ 聾ハ徳言ヲキクナラヌ

夾 タカウ クイナガイタヨウ 馳騁田獵 車モコレカハル前ノ

狂 キケカイ

妨 サマタケ 難得——— 妨 ヲコナイノサマタケ

貨九モヲモシ

愚民ハアルヲモアリ

君子ナタルモノハヨク心得子ハナラヌ
此ホノ赤ヲ奪フ子イ人君子ニマヨウナリ

馳騁田獵

五色五味ナソノ上ハ馳騁田獵ナリシツリナルト
金銀サツヒ入用ヲクソノ上ニ邪ヲコル

腹

實惠ヲ用脗下ヨリ出ルヨウニ目目先ノ知恵

此

石子實ヲサス

太取

キンミシテ太取ルナリ

五色五味田獵

美目ナル

寵

富貴一辱多賤

若敬馬

今ト群スル故也富貴多賤天命ヲ知テ腹ヲ以テスル

貴タツトヒヲモスル

若身我身ヲ以テスル我身ノ如クスル

何謂問テカケル

寵爲下

寵ヲ下トスト云テハ辱ヲ上

若敬馬

仁者ノ域トウシテモ不敬馬モノナリ表ハヲトロケ白ヲスル

寵爲下カンタ

何謂

一患一

身キタミ合テ中ノ五タヲハサベツム

吾所以

一有身身カアルテナリ

患

ウレヌヲソレル

及

吾一何患君ヲナハレウ

及吾無身

凡大臣ノ死生進退域ニ至テハ天下後世ノミアツカルヨウニスル

故貴以身爲天下者一可寄一

己ノ身ヲ國天下ヲ治ルヨリ貴クシテ自己ヲ治ルモノハ

コノ人ミハ天下ヲ寄スヘシ

愛自愛自多カテミアイスル

愛タサクトコレヲヲシム

託

ユタスル一丸テコノ人ミタ子ル

カソコテ

己ノ身ヨリ治メテ愛タスル人
ヲ四タハ錯夾法下ヘ文ヲヲクル
セタ五タ四タタニリ

タシク〜ヲクルハ下ヘ文ヲヲクル又氣ハ逆勾上ヘサカノホ
ラス

ツラク〜ウカガイミル

視之〜名曰夷ハシヲ改惠術事為シワサチアゲル

夷タ、キエヲ見タヨウミ高カビクナシミタイラカナルナリ

聽耳ヲカタムケキリヌ布スリナクシテ大スジミ文
ナルナリ

搏ツカム〜微ユウニ深幽ナリ致引ヨセクスル

詰極説曰詰問ツメツル〜混ニツノ物ヲウケコシジ

一惠トス一貫一惠中和ノ惠ノホウス下ラス

皦テラノ〜スル〜無物有物ノウラ復歸タチモトル

狀カタチ象カタトリ無狀無象神明ノ〜

惚恍チラノ〜スルキミ

迎之〜〜〜顔淵コヲ見レトモ見エスコツセントシテ
前ニアリト云ト同

執シツカリキニ握ル〜

古之道今之道古ノ道ハ死物今ノ道ハ眼前アリ

古ノ道ヲシツカリトツテ今ノ世ヲ御スル也

御馬ヲツコウ〜是謂道紀コウキニ於助タニマリ〜

古之道古今古ミ友ソシテ
ミヲカシメミ立カエツテ
古ノ前古

士事也天命事為ヲ待テスル人玄玄天ノ色玄通ハ天ノ所

夫シキリミソレ〜ト云ヤク法トイウモノ識シキ別白ト黒トヲ
ヨクワケル

豫猶豫枕豫ハウタコウキミウタカイハカルキミ

鄰トナリキシ所トナリキシヨテサントカカトカヲモイハセヌカトヨリル

四鄰君ノ右待御ノ臣

儼キツト儼重ナル旨

若客ヨキヤクミキタヨウミン

咄シヲスベキ人ニナケテハメツタミイウ
テモ帰ニケカサルモノ

渙渙散氷ノクワリトケテナカレ

氷ノトケルハフクサリナキヲ云
春日ヲシヨウノアシニイデ
トケル

敦真丸ニチアツイ

樸ミモカサリモナイ勿論ヘツライモナイ

松木ヲ切テナゲダニタ
ヨウミ

曠枕空也

渾

若濁

セウ一小節

孰能濁一止静一清

タライノ木ノミヨリタフアルトキ
ツトシテ
静之清
サリキタツテハイカヌ

動風動ノ一

保赤子ヲタキ抱ヲスルヨウミ
タイシニスル

盈満盈月ノミツルカ如シ

敝不新成

衣服ノ一デイウヲコリヲセヌ

天下ツケハヘイクリンヤブレミナルモノ

書經政事フルキヨルト云
トコロ

虚極キヨノ至極

篤至ニアツイ

作春艸木ノメノ出ル如ク

復反復ウチカエシクリカエシ

芸々艸ナソノアソコモモ盛ミナツテクル

各復歸其根
艸木芸々トサカニ
又カレテ根ミカエリソレカコエナ
ツテ又ヨクテキル

復命天命自然

曰ヲヤケニアウリシライウ也
謂ナイセウデイウ

常トウイウテシラスノメユクカ常ナリ

不知常ニ妄作ニナル

凶元事ヤフテ行レヌ云

妄作昏トイタキナリソレハ返テ文アサシニウカミキラントスルユ
妄作ト云

容寬容大フクナウミレル一乃ソコテ公ワタクシナキナリ
ヒイキヘニバナキナリ
王普天下タモタル所ナキナリ天万物天ミツトラカルナシ
道天道 没ヅツホリ水ミヅンター 殆アヤウイ一
太上大ヲ以テテ民ノ上トナツテタル天カソウナリ 無為スイケラ
下知有之下ノ者御上ミコウイウ御人カアルゲナトイウ
之送スルイミミ用

二次觀之答之下ヲホタリシタニタリ
二次畏之イセイケンヘイ 二次侮之下カウ上ヲアサトルコノ日
信不足 我ヲ以テイウ 侮ハ思侮スル一バカモノ
有不信 智ミトントシカトシタ所ナキナリ トアサトル
猶猶疑ウタコウキミ 貴貴 貴重タツトビヨモニスル
コノチ信タ上テフレタス

遂シトケル 我自然 我カテミシゼン
廢大道 君上ヲ以テ云 有仁義 下ヲ以テ云
仁義我ヲ云立シメヌムモノ

智慧上ニモ智慧ヲ用ヨウニスル
有大偽 下ニ大偽ヲスル ニワカニスル故々法ヲ合
六親父子兄弟夫婦ヲ云 氏日乱クタク

孝慈忠信「イッワリノ忠信イッワルモノ」
大道 大大ト合「泰ノリシ漢ノ王モウ」
大偽 キンシウ一シク同々法前ミシウスル

智生レッキノ小ナヌ 民利百倍 御上之利ハ百姓ヲトマス所
以爲ヲモトラク思ノ字ナキミ トミトス

文表キカリ文ナリ

屬附屬

抱樸 本地 素木

素シラ系

小知小利コヲ絶テシマウミ学テナケ子ハナラヌ

絶学 スクレキツタルナリ類ヲ絶テ学文 スクレ学文ノミ云シノ

ナキナリ

万人ミスクレタキレウヲ絶色ト云女ノヲ

絶頂ノヲ

唯

ハットコタヘエニナキミタツヨウナ 君父ノヲセウハットコタエル

阿タクヲヨシト云ヨウナコレハヲヨシト云位同輩目下スルヘシ

唯之ヲ阿^{ハットコタヘ}トバユルメル

幾何

何若

不可不良

荒

荒^{ハットコタヘ}子無可有之^{ハットコタヘ}卿トイハ

今ユルメル

荒唐 ハットトリヒロケタルナリ

央 マシナカホトヨイトコロ

熙々ヨロコブ白ウキノスルヨウナ

衆人^{ハットコタヘ}学士大夫ヲ主トメイウ

太牢牛羊ヲタコノ上メナイコチツウ

臺ウテナ高イウテナ 春 春ケシキヲウカノ見テヲルヨウナ

獨 獨立ミナラ子ハナラヌ

泊

孔子ノ四方ハ漂泊スル

未兆^{ハットコタヘ}キサス

海ニ浮テキシヘツカヌヨウナ

嬰兒 一二サイノアカゴ 柔順 柔和小兒トウヨウミヨル

乗々申乗 ヲクノクルマ 若無所帰^{ハットコタヘ}トコヲ目ヨトシニ

ユクトコロ

若遺 ステラレタヨウナアトミノコシヨカレタヨウナノコシステラレタヨウナ

沈々黑白不分明之白 大海ノ大腹中ニイレテヲクヨウナ

兮元ミヲツケルキミ 愁^{ハットコタヘ}ノ字ノイミアリドウカトカンガエルキミアリ

昭々一ツアキウケナルヲ 俗人万民ノヲ云

愚人ト云

若昏 クライヨウミミテ 冥^{ハットコタヘ}ハクノクナイ 俗人ト同ヨウミヨル

察々カサツキンミシ 知恵ヲフル

悶 冒ハイミフサカル 忽タチマチ 若海 川々ノ流レ海ノ流レ
漂 アチラヘツカク コナラヘツカク トコヲアテト、ツカマエバナイ
又法々法字法ヲ合セテ用アリ

衆人皆有以タトシ右トシ用 家老用人皆人々得テアテアル
頑 シルナキナリ 鄙 田夫野人ノウノナイ

我獨異於人 ヒミツノ所 マコトノ所ハ人ニ異ナリ
而貴食 膳アリ 養良ノキミ 肥フトリ 腹ノ實見シタル

内ニイニヒカフナリ 内ニ居テ子孫ヲ生スルモノ
孔 アナノ 虚大也 アナハ内虚ナリ ツウシテ外大也

孔德 玄徳ノ 玄徳ト名ツケ 容 容貌

物 品物 卓トカ 硯トカ ツカマエナル

悦 ヨウク トミシアルヨウニナリ 物 ヒカリカアルヨウニ又ツセシドノ

惟 嚴重シメントシテ云 中有物 ツカマエハアリ

象 カタトルヘキヲチイウ 窺 眞 ハカスカミノウカ、ワレヌヲ云

信 己コレヲシニスルナリ 信 己コレヲシニスルナリ

名 聖人天ノ精ト信トミツテ名ヲツケ 名ツケ 名ツケ行フ

閱 キミシテツツカリ 虚テナイヨウミ 閱 安見ナリ

衆 衆人俗人甫 アサ名ノ 名ト字ト 人ナリナシサルカ如シ

曲 マケル コシウマケル ヲ云 枉 生レツキマカツタヲ云

曲 則全 古語也 枉 則直 マカツタモカシテ向カウ直ニナツテ

窪地ノクホシタリ 盈水ノミツルヲ云 敝衣服ノヤフタル如

新一新フルキヲアウヒ流シテアウタミナル

少則得_レ以礼イウ 多_レ少_レ得_レ矢 十_分一_分微賊

多則惑_レ 佯_レ貢_レヲ多ク_レト_レト惑_レ天子モ

イトコロナシニナル

十_分ニ_分ニ_分ニ_分ト_レヲモキ年貢ト云

抱一十_分ノヲト_レ 式コレヲ天下中ノノリトス

不自見_レテマ_レ一人デミス 衆_レ万人ノ目ヲミル 明_レ聰明ノ明

不自是 衆_レ万人ノ是トスル所ヲ是トス

伐木ノ枝ヲキリヲトスト同_レ一人ノシタ_レノサキヲリヲスル_レ

矜顔色ニアラ_レス 長_レ增長ト長久ヲコソテ云

不自見 手前ノコウヲ立ヌ 豈_レナミシニ

大アラメ大スシ

誠内外ナリ一スシナルヲ云

希_レスク_レノウシテ餘_レ聞_レナルナリ

自自然_レヲ以テスル_レ

飄風_レア_レケナクヒルカエル風

驟_レミ_レカ雨マコトミ急雨

終朝_レ明_レ六ツヨリカツ時々マデ

天地_レ君ト_レト_レ臣ト_レト_レ

況_レマシテイワシヤ

從事_レ於_レ道者_レ 君大臣_レ五家ノ長_レ 道者_レ 道_レミシタ_レコウモノト

徳者_レ得_レ也 道_レヲ字_レテ始_レテ得_レタ者ヲサス

失者_レ同_レ於_レ失_レ得_レタ道_レヲウシ_レウタリ

同_レ於_レ失者_レ失_レ亦_レ一_レ之_レ 道_レヲウシ_レサツタ者モ_レハツカシウ思_レイ

跂_レ久シク_レリキニテヲ_レレヌ 跨_レヲ_レマタミマタカル

自_レ一_レ不明 自_レカ_レ是ト_レシテ師ヲタノニテ聞_レテミスユヘ

於_レ道_レ 道_レタルミヲケルヤト云キ

餘_レ食

アマリシヨクノ

贅_レコフ 物_レ或_レ惡_レ之_レ 怪物

古_レノ道_レモシクハコレヲミクムヘキトコロ今_レ世

有道_レ 道_レノ終_レ手ニ入_レタ人 有_レ物 人生_レルヤイナヤ天_レナリアルモノ

混 混同 コントウノタスケナス

成生 改殆 韻ヲ合ス

寂寥 無意 不言ヲ云 周アマ子ク行ヲコノウ 不殆 アフナケナシ

母人ノウシロミヒカエテアル后ノ域

吾不_ル知_ルモ 天衷アル所ヘ合テ各ヲ立テヲシエテアル人々天衷ト云モノハ

大祖ト上帝ト三年目ニ一度合セテ祭ルコレヲ禘ト云

強 シイテ 為造為 曰為 今ギテツクリ立テナスフアルナリ

逝 ゾキリニナツテアトヘモトウ又 遠 海隅ノ蒼蒼生迄モイタルト云ヲ云

反 反復同フヲ毎度モウケカエシウケカエシスル

曰 公然トメ公ミシテヲイハ 大遠ニ幸大キミ行レルレテ大ト云

道 道カ大ニ行レルト天地モタスクルツコテ道大トハシニ云

王 王モ天地モタスクルト王モユタカニナル

王 王東西南北フクシヲセタルヲ王ト云

居 居然トシテ位ニナル

人 王トイフトモ人ナリ 汰 海テニナル人山テニナル人皆ッノシワサクウシ

汰 自然 鬼神神ノイノハシヨ礼ヤ教ヲコメテ云

根 樹木ミツイテイウ樹木モ根カシツカリトナルデヨシ

君 大木ノ根ノ如シ群臣ハ枝葉民ハカツルイ

枝葉ホカツル風ナリニサワキ立ツテモ根ノ君ハシツカリトシタリニ

行 平生ユラノユクフ ユルノユクフ

平生礼ヤ教ヲ行テユク コハ征テナケ子ハナラヌハズソレミコハミ

行ト書クユルノユクナイヲユミル

不離輜重 輜重ハ兵ロウヤ武具兵器ヲツニテユク車 輜重サズサレテ

雖有榮觀 美觀 コハ平ケラケ勝タルトラ云

燕處 仁者ハミツカナリ

大坂ナリヨキ所城モヨシツレヲヤメテ江戸へユカレシ如シ其一ツ
金銀財宝ハ其所ノ民ミクレテシマウ

善行無轍迹
車や馬カチテトモナアトガナイ
上ウケケニニイイククササノノデデ

車や馬カチトモアトがナイ
上ミウケナイクサノフデイウ

長陣ノアトハイハウサエ生ヘヌヨウミナルソウナルト百姓がううム

善言無瑕
瑕キ
瑕ハ玉ノキズ
謫コハスマヌトセメル

善計（計策）
ハカリ
筭策
宗廟ヲハカツテミルナシノト

宗廟ヲハカツテミルナシノト
云ヨリナリハナイ

鍵 カギ
約 シメス
解 ホトク

聖人常善救人
軍サヤンデツ子ニ
五善ヲ以テスル

救
川ナソハハマラントスル者ヲスクウ
人ニツイテハ酒色ミナリミヲホレ
ントスル人ヲスクウ

人ニヲイヘル酒色ニナリニヲホレ
ントスル人ヲスクウ

故無棄人 聖人ハ海隅マデモヨク

ケツ紂ナリ。自ホリ。自ニホ
テマエガテニスルナリ。

龍衣明 ツツトサウラヌヨウニ
 フクサヲソチウヌキセル
 不買ニ師 師セウ
 次目のモトテ

不費ニ師
不愛ニ資
モトテ
ハ
イ
ウ
ヌ
ト
自
分
ト
タ
テ
ル
人

迷 迷乱 老子孔子ノミバニ 春秋ノコロ

是謂要妙 四十句曰取モ初ヨリ、マテヲ大段トス

雄 ヲントリ ツヨシ
雌 ノントリ ヨワシ
知 ツヨイハヲシツテ

知
ツヨイハヲミツテ

裕
チイサイタミ

守ヨクイバヲ守テタル

谷　　ヲ、キイタニ
　　ヘキ地ニアルモノ

マモツテヨル 雄
ヲヨコウ 雌
此

新へんヒヲ云

ズイトヘニヒヘ忸ツテ京テアウソウヌ周ノ大公ズイトサリ文王モ
キサニミサル

復歸 タキモドル 嬰兒 子トモノヨウニナツテ

谿谷 ウケ虚ナルモノ已ラ虚ニシモノナイレル

白明白四達 黒暗黒トウライ 君子ハ的ヲトシタリ

或儀或刑 無極 ユキ当リカナイ 栄ハシ栄 セウフハシ

谷 前ヨリ大キニナツタニ比ス

樸 山カラキツテ來タ木ナリ 質木アウ木トシコウ 手厚子風ト

散 コカニ 器 器物 人財 人ノ器 用 コロミ用ユ

則 眼字 大制 大キ御地走スル 割 小割 魚ナリヲコマ

將欲 一ノ一ノ爲之 イマダ江戸トモ大坂トモ

ワカラストキタ、カイヲ
シラフ民ヲサヤマスハルイ
ワレハツラハセヌ

吾見テ不得己 イヤツウニヤムコト得サルミヨル

天下神器 神明ノカラミヨツテ主トナルモノ 不可爲 人カデ

爲者 敗之人ノカデナシタトコロガ 長クタモテヌ

執者 天下ヲ人オテトツタ者 或隨 アトニナツテヨクレルノ

強 天ヨリ生レッキ 羸 弱ノ甚キナリ ヨルク道ニミタコラ

隨 馬駕ヨリヲクルモノ 甚 ハナハタ 奢ヲコリ 泰タカガコル

不以兵強天下 軍 我國軍ヲ以テ天下ニ強キ ヨリセヌ道ヲ以

事事爲シワサ 好還 ユクコノコノマヌ 軍モユクコノコノマヌ

九軍ハ勝フヲケツシテユク

其事好還 我身ミカスリミル 處 久シヲル

荊棘 イハラハリアルモノ 色々ノウタカイ生シサシケシイルトコロ

大軍 敵モ味方モ大軍 コカクノ軍ソコテ長陣ニナル人カ損シル

必有凶年 上帝イカツテ凶ヲ下ス 善者 善ノ善ナルモノ

果 果速果穀 タ、キツヨキナリ 取ギミシテトル 取捨ノ取

矜 コウミホコリ自マシス 伐 サキヲリスルノ人ノコウノサキヲリスル

驕 ヲコリタカフル 不得已ヤムヲ得スシテ戦フ

強 軍ツヨキヲスルナカレ 物士卒ノ 我カキトウマシシテ

老ツカレキル久シクツカレト内乱ナリヨル 我チミモツテツコウヨウ

早ハヤク 己ヤム

夫佳兵ノ章ハヤシ入

道常無名ニラズ 民能名ツクルナシ 客アリイ

樸 質樸道ヲ行ノ人 小 小国ナリ 不敢臣 師アリイ

侯 ヲノマトノ 自コノ方ノマ子クデナイ 天 君 地 臣

相合一心スル 降甘露 天地カシラウアツテ甘露ヲクダス

均 平均ニナル 生産公賦貢物ヲ云始 ハジメテ礼樂制度ヲ云

夫コレヲ嘆羨スルホメテ云 知止 君臣父子己ノ可止ヲ云

民莫之命 コノ所ノ眼目 殆 上ヲ子ロウト云ヨウナリ

川 谷川流トカ云ソウナラ谷トイウ 江海 名カリル

知人者智 人ヲ知テ官ミ用スハ天下自然ニヨサマル

自知者明 手前ノ身ヲ治テカウデナケナシレヌ

自勝者強 ツヨシ「マサツタ」テマズ 勝人者有力

知足者富 タルヲ知レハ富ム 強行者有志 天下後世

先 制作ノ人ハシ、テモ 教ヲシカント思フニ先己ノ

壽 人シ、テモ制作シテ

ノイタ「ハイウマデモ

身ヲサキヨコノウナリ

シイテスルヨウニスル

大道記 記乱ト洪水ノアツル

大徳ヲナケテハ大道ハ成就セ
コトキヲイフ

可た右 ニキタイトモウホリハヤル 萬物特之天下ノ萬物

功成 功ヲ成就シテ身シリシク 不名有 我名ヲアラハス

功成 不名有 而ノ字ヲカヌ向ヲサス 忌々アイスル

養良ヤシノウ 不爲主 目アテトナラヌ

無欲可名於小小物ハ名カツケウル米一粒モ天ニ入テヲル
萬物歸 向カテ歸ス 可名爲大天ノ大也

是以一ノ一ノ爲大 一ノ大ニテマアミ大ヲササヌ

大象ノカタリ 聖人ハ天地ノ象ヲトル 法象ハ天地ヨリ大ナルナシ

天下往 多諸侯ヲ以テイウ 故能成テ大 天地ヲサス

往而不害 コカタナサイクヲセヌ 安ニテ泰 ユツタリトナル

餌 ウマイモノ シビウマイモノヲ云 過客 スクル人キ通ル人

止 トマツテミル 道 安ニテ泰ノバ 出口道ノロヨリ出ハコナリ

汎 アジモナシニイモナシ 汎ハクコウアリキナリ

不足見 質朴ナルヲ 用之 日用ミ用テ 不可既 ツギル

衆與餌 天下ノ諸侯コレミユクトキカクヤケウヨリアリソレヲ微言スル

視聽 テウヘイヲ以テイウ 將欲歛之 合ヲ同 ヨワイ国ヲアラス云

固 モトヨリ 興 如クコウ 奪 ウハリ 奪又 ホウキヤクノ国ヲイリ

謂微明 小タツ アキウカニナル 復 底發 コニマイミシタル国

魚 用物小利ノモノ 淵 川ハカンナントル 淵ミカクレタル魚ハ

利器 固ヲ守ゴスルタツノモノ 魚ノコトキモノミシタスモノニアラズ

不可以示人 徳ヲ以テシテカヲ以テ人ミハリ合ヘカラス

利器オウシメシテハリ合テハワルイタハク 徳ナリ

道前文ミセツシテ道ハ名ナシト云ミ照ス 而ソウシテ

無不為コレナシテナス一ナシト云モ

コレヲ以テ上ミ合セテ上ニ合フヨリル

足ル一ヲ知ト云域ミ出テ国ヲトマス一ヲスル

侯王天下ヲ三ツシテ二ヲタモツテ帝ミナウス

守謙退ノ道ヲモウハ 化変 作 作 作 作

鎮ヲサスル 無名 ナシトモナズケヨリナイ

樸 素木ヒツナル一ニツホクミシテヨル 欲ホシカル一ニホウ

静 ミツカミ手有タイバミヨル 自シゼン天命ナル一以ミツカニスル一ヲ以テ

績 サリカシキノ君トナル 朕カントノヨウニ云テクルトモズトミス

侯 五字ノ一上ヘカサナル 將自化 一ツツ

万 一ツツ

而無 一ツツ 侯王ノ一ツツ

化 自化 一ツツ

化而欲作 一ツツ 五將ヲ合上下ミ合ヌツ

將漸クスル辞 ヲイノ一ツツモリニスル一 欲決断ノ辞

道常 化而カサ子モケユ下ヲヨコス 自化 一ツツ切ル

不欲以静 我 天下將自定 天下ノ休命ヲマツト云ユモ

天下將自定 彼 天ノ休命ヲマツト云ユモ

老子ノ比ノ世 當テヨルツレテ文ヲ微ミカリ

上徳不徳

上ミトウ云人ガアツテ万民マデヨシ沢ヲ蒙ルト云フガシレヌ

不失恵

タレノ恵テト云マタツクヌミカウツイテツクヌハナレセヌ

無為

正南面シテヲルバカシ^{ノナリ}舜ナリ為之^{恵ヲウシナクヌヨウニスルソレテクナレルヨ}

而有以為

下モ忠義立テナリナスコアル

錯夾シ用イ書ヨク

而無以為

上仁ナリ上チノ域以テ為スコナレ

而有以為

上義ナリ下チノ域以テ為スコナリ

而無之應

上礼ナリ尤モ下下チナリ

攘辟

ウデマクリシテ仍セシケヨル

失道

大道^{上云}域天下中コトノク常ミ名ノ附ヨリノナイ大道也

艸ノ風ミ順イナヒクヨウナリ

仁仁義ノ助テヲス

義フシコシテスルヨウミナル

礼

寺ナゾノカクシキヲ争フヨウナリ

礼ヲ

コウ礼人トハリ合ヨウニスル邪礼

礼ハ忠信ヲエトスル物

忠信之薄

礼ノ本也

礼

礼タト云テイツルモノアリ玉帛ノ寸法チヤノ紙ノヨリヨウ

ナリ物品ノカヤリバカリコレハ礼ノ末礼ハ忠信ヲエトシテ

物品ノ寸法ナリ茶湯ナリノヨウノ礼ミアウス小笠原ナリ寸

法ヲ礼ト心得ルハチカイ

前識

前ビロミシリ明ノヨウナレトモヨクナイ

以テ前カラシツテヲルヨリナ

道之莖

薄莖

愚心之始

好仁不好學其ハイヤ愚心ナリ

大夫夫

トツシリコシノスウツタ人任^ニ重行遠ト云ヨリノ人

太彼

コレヲ遠フカケルコトハ取此コレヲチカツケルコトハ

居ヤスキミヤル一 家ニ居ル

学ハ絶学ナレイヲソレナシト云域

昔一者 学ハ一貫徳二徳 学テ一徳ヲ得ル

得ニシツカリトウマユル 一ニセツニ心ナキナリマコトニスシナル

以コレヲ右シ引マワシテ 清 清明キヨクアキウカナル

寧 毎年一ノ穀シクシヤスノス

海ノハミマテモトコヨリナリス

土地ノ神ノ

神 天神ト云テ日月星辰 祇 地祇ト云テ社稷山川

靈 靈妙 マコトニ妙ナルバシヨ 谷 雲や風ヲ出シ入ル物

盈 虚ノウ 萬物 人禽獸草木 万民ヲモミイウ

致 ヒキヨセノイタシツケル 一ニセツニナル 一ツミナル 一ツミナル 乱世ニ

裂 裂サケヤツレル 發 土地ノアスココハツシヲコル

歇 ソコデハツタリヤム

竭 トントコヲタニイテカウミナル

トントコヲタニイテカウミナルトアトニ物

滅 ハツタリ火ノキアル

覺 ケツマツク 一モウサキヘユケヌ

賤 一役ニ我テイウ

高 一ノ位ノ高下デイウ 基 石ツヌモトイッコヲウスレヌヨウニスル

侯 王貴イモノナレドモ 自 自グミ 孤 寡不穀 自グミ孤一

車 大夫以上ノ富ミ車ハ富ミタトスルイロノ道具ヲヨセテ車トナル

無車 車ノナガヌシヤナミノトイロノ道具ヲヨセテ車トナル車ナキト云

道 一孝貞忠信仁義イロノ道トナル

道 一孝貞忠信仁義イロノ道トナル

珠々玉ノ白 落落 沢山ミイヤシイモノツイホウリヤルヤウナモノ

及 及覆ウチカスシクリカエミスル

動活動イキテハタラクヨウナ風動アソコモモコリ立テクル
弱柔弱凡天々下内ニ水ホト弱ナル物ハナシ
道之用ジウジャクミシテツ天下天下ニ為スアルヲ志トス
有万物ノアルノナリ生於無物ノナキニ生ス無ノ域ハ徳ナリ
上士上士下キノ「学士ノ「学文ニテヲル
聞道学士ユア聞ト云行之聞タ道ヲサス
中士中オナナミ存ソコアルヨウニアル若ヨウニモアル
下士オノヒクイ笑之今ノ世ミ合ヌヨウニモイワロウ
不笑下オノモノカワウヨウナ所テナケ子バ大道デナ
建言ナラベタテルコトヲ立千載我ト志ヲ同スル者出ルヲマツ
有之聖人ハシヲヲコシ後王コレヲク大夫夫ノミカタナラベタテミセル

明道明白ノ道学文テイウ昧クライヨウナ
進道若退行テイウ夷平也タイリカナルミチ中庸中和ヤスイミチ
類系スチ系スチノワカレテモツレス云
上徳道ヲキワメント徳イタル若谷己ヲ空虚ニシテ
若辱恥辱ヲウケテナルヨウナ廣徳天地ノ恵同
若不足天ノ恵スラツイノサムイノト云
若倫ウスキハク情ノヨウニ思質木地
ニ眞キツスイノマコト若渝カワル舜ノ土氏ヨリ外テ天子ミナバ
大直方大元方眞四方ニハビゴ天子ノ位カソナウル
隅スミ器恵器晩ヲク成成就大音徳音樂
希マレタル大象天ナリカタトリ無形天ハ極リナシ
道天下中ミハラクモハナレルヲナラヌ地ハキリナシ

道クテ多ク万民トモニユクモノ 乱ホハ君臣トモニスルモノ

善上手ミ引マウス 貸カシテヤル 道ヲカシテヤル金銀ヲカスヨウミ
道前ミウケテ云 利ヲムサホルテナイ日月ノ光
ヲカシテクダサルヨウナ

生一 コロリトテテクル

一 徳ヲ云 詩ト書ト事ハナコウテモ一ナルハナリ一テナケ子ハヤクミ

生二 君臣合躰 生三 天地人三才ヲ云

三生 万物 天地人三才ヲ民ヲ物仁ノ恵テヤミノウテユク

負阴 イシヲウシロモノ フウキヲ北方 抱阳 合抱曰抱 抱ヲ合イ
冲 虚中云冲 ナカノホカウカシク空虚ナルヲ云 邪気ナキヲ云

孤 ミナシヨ 寡 ヤモノ 不穀 ヨカラスト云コトバ 爲称 テマアミセウス

人之所教 前後ノ文ミル文ニキレテ意味ツノクニライセツ法ト云
王公前ニ公王ト云コレ文ニ通リ 天下ヲ得レタルヲ云

損之ニ前卑下 謙退スルト益カツ 益之ニ前ミ高フルト損アリ

強ツハル 梁 ムチキ 強梁ハ高ミヨリツハルイミ 者コレヲワカツコトバ

或 両キノコトハ 右カヨカロカたガヨカロカト 両マタミナルコトバ

人之所教 人ノ教ヲセト思ハ先手前ミヲラ子ハナラヌ

教父ヲシヌノヲヤノ 不善人ハ善人ノキ本ナリ人ノワルイ 一
スルヲミテワレハセマイトスル 一

天下之至柔 湯武 至堅 紂 強梁スル ツハルヨウナヤツ

馳騁 一

入無間 スキマ 時気寒暑ノ気ハトコエテモ入

不言之教 ナシモイワヌヲシヌ 希マレナリ 及之 及ニ及ミテ思

名評判 身ミヲカス 孰トチウ 親シクシイ

貨金銀財宝 名貨ノ為ニ身ヲウシウバガ 病 ナシキナ

愛ヲシム 藏ヲサム 凶存凶得名位禄ナリウル

知足不辱トロー人カラヌルヨウナ 不殆 家園テイウ

大成大功成就セシナリ 若缺ヘカケカケタルヨウニヨモウ

盈ミツル 冲ウケノ虚ナル 用モチイヨウ 大直方シ大

屈カシテアルヨウナクツツクスル 訥^{モノイノヲツイ} ロフテウホリ

拙ツタナイヘタナリ 辯ヘニセツ 躁躁動スル^{カウツクハ王ナリ} 合戦ミタトスル

寒^{カリヘツ}カシキ刑ハツホウ虐ミトス 静^{シツカタマリキツテ} 徳ヲタツトフ

執^{子ツサウキ立トアツク子ツノキタヨウナ} 正表正 天下有道泰平ノトキ 走馬駿馬ノ下

以糞^糞農事ニ用 乱世ハ合戦ニ用 海平ハ農事ニ用

卻太平ノセツ走馬ハイラス 天下無道乱世

戎馬ヨロイヲキセタ馬ヲ戎馬ト云 郊郊野^{郊野自然}

無道春秋ノ比ノヨウニ乱世 罪莫大於可欲^{天ヨリ人ノ明監ヲ棄イトルツレテ人々欲ミクラムツテ}

可欲^{ヨクノフカイ人ノ国モウチヤブツテトラントス} 不知足トツテモタラス 禍^{キキニエキレイ年コクミノラス}

知足之足常足^{木足テモ枝多限ミ合セテ足トスレハ足} 故故トコトバ改メ文ノ結トス

不出戸知天下 奥座鋪オ室ト云ソノ入ロミアル戸牖^{戸牖ト云}

窺ノック^{奥座ニ居テ天下中ノヲ知ル} 聖業ヲハシントウヲタレル君ヲ云 不行 見^{ミユカス}ノ知

不行見ニユカス知 為學日益 不行不見不為知ハ學ヲ
為學日損學ヲ一日タスケナリ

無為上無為ニシテイテ 無不為下ノモノ人ノミヌ所テモセヌ

常昔ヨリ定タ通りツ子ニ 有事テハ秦ノ始コウナリノヨウナリ

有事軍慮ノ事ナリ 不足以取天下 有事為事テトツテモ
長クカヌソレデハヤクニ

常 定ト同キミ己ノ心ニ決一定ル

以百姓心為心 百姓ヨイト思ヒモシタコウシカシ道ヲセウ本シ

ソウシテ百姓ノ心ニシタコウ

善人ヲ引マリスミ上キ仕事ヲ上キニスルヲ善ト云

信信コウシハマツテスルガ信 德善大フク中ミメ思フ以テ引回ス

不信者内心ヲサガシ求ムルヲセス吾亦信之コレヲシニスルナリ

惴々憶々ト同子トモノヨウミアトナイ 渾混々同混ト同キミ

注ニ耳目

上ノナサレナリキミタイ見タイ

孩垂人ハ子ドノヨウニ思テコサル 子ドモト云モノハヨイモスルハ又

道生之

下タヲセイ長サスル

又ヲサスハ百姓ヲサシテ云

畜田イウシ物テモタクワエテヲクフイウ人デモカアエテヲクフ

物モノ品形カタノカタヲ作リトラマアールヨウニヤル

勢イキヲイ 是以

尊自然トタツトイ道トスル道

貴徳コレヲ下ニヲカヌナリ

莫大之命申シツケル

常天地ノ極リヤムナキカ常ナリ 故ソレユエニ

道生之徳畜之 反覆ウケカエシ子イニイウ 長ヒキノバス

云月善良イイリスル 成就スル 熟ヨクチミ入ヨウニシ

西復 反覆アイ子イニヲシスル 生而不有 向ヲ生テヤツタコノナリ

特タノミニスル

セヌカ不有

服文綵 士大夫ハヲコリ
下モ六同イシナリシ
利方カリシテ也

下モ六回イ斗リシ
利方カリニテ無也

盜表向テ又スムカ盜 本高フリヲコル 也哉一段ノ切
建ニ云所ノ一ヲ立ル不拔 又言ノ立方カ地カヲ立タヨウナ
又ケヌ 抱タカマヌテヲル 脛下ヨリイタク 祭祀マツリトムウウ
不輟車ノズリ止フナキナリ 修之於身 上ノ善健善ヲ
受テイウ 眞自ラアガムクフハナイ内心カウマコトナル也
脩一一家家内中 餘アマリアホトミ 長 タケノナガイ也
トシスナイ者ミタイ
スルコトバ
豊タツフリユタナリ 富豊也
善上チニヲサム
凡士タル者ハ郷序ト在所ノ学校テ修行スル
凡在所ハ役義富貴家柄ナソハタツトバ又年ノ多イモノヲ
タツトバ在所ハ則チ御堂ナリ
觀向トチ前トヲクフヘテミルヲスル

以身己身ト人身体トクハミル身ノ治メ方ヲミル
吾何以知 手握スル所ヲ云 然抱ヲ云
以此修ト見トチイウ 己ノ修行ノウラ又修メタ道テト云フ
コノ所錯挾法文ニキ イクルモノクアツイ
含徳之厚ナ 外ハ顯サヌヨウシ内ミラクニテヲル
赤子アカガアカ子同前ナリ 赤子ハ無為無フク
毒蟲ワルキ人 不螫人ノワルイヤツモ赤子ノヨウナ無心無
攫鳥ワシノヨウナ鳥 搏ツカム牝牡之合ニシテ交ヨウ
血作 イシケウノヲコル
セイノツヨイノ 向ミ合テサハアレハ何時テモヤクミ
精シラケル米ノキツスイ 嗔ノント 嗔カレル 知チ握ニシテミ
和古今上下遠近ヨク和シ 明ヨク目ノト、ク

益マシカケル下地アル上ヘマシカケル

益生自然生スルヲ其ナリニヲクトヨイミ苗ノ延ルヲ待カ子引
ノハシテミルヨウナ

祥 吉祥ヨイ

ヨウ祥 幸ニミテワルイヨイノヨウテヨクナイ

強 シイテスルハリツヨクツハリスルヨウクワイノヨウナ祥ナリ

壯 サカナナリ物壯人ハ勿論物モ壯ナレハヲトロウ

不道道ヲ以テセズ速ニセントスルユ

不道早已ヤム道ナラヌ道テセントスルユハヤクヤム

知者不言古今ウチ和シタラシル古今君臣ノ道上下

掌握シテヲ要情ヲシリ

知者不言ノツタハイリス

言者不知忘作不知ノモノハミタリイハミタリニスル

兑ロートルロラフサイテイウ又開其門出入ナラヌヨウニスル

銳 スルト向カウツカケテクルノ紛糸ノモツレタヨウミタレル

和 元光向カウヒカリカヤクヤウミシテクル

同其塵 手前スハ清浄ナレトモ塵ニ和シテヤル

玄同 天色君ミタトスル 得ニツカリトウマアテ
天色君色君色同スルモノ大臣也

疎ウトスル 故為天下貴玄同ノ自然貴シ

正タシクマツスル 奇正ノウキメウフシキウカ、リシヌバ

以無事取天下 天下ヲ治ルハ無事ヲナケズナラヌ

以此天下ノ貴タリウケテ忌諱イミハカルイミハカツタマツテ

利器カノ切アジヨロシイ君威 君ハ威ヲシテ食スルモノ

多門ノ多イナリ 利器ハ威柄ケンヘイミトル

昏昏乱ナリ 技巧 技巧イ奇ナゲイ 奇妙ナ細工物 サイクヲヨクニスル者

人士大夫一家中 奇妙ナ上ノ細工人ナキル

技巧ナソノ人ヲ用ユルト諸国ノアフレモノナリヨリアツマル
汰ハット令ヲ令 泰ノ木子斯趙高ノ商執カン非汰令ノ嚴酷
盜一有 季子斯趙高ナリヨリ多ク上ヲ又スモノナリ
故聖人云我カイウフテナイ 我無為 漢ノ高祖ナリ無為ニシテ一
時ノ泰ノ閑ニ入
我彼ニタイスルコトバ
自ヲノツカウ自然ト 静ニツカ 正表正目アテ
化我天下ヲ取ルテナイ只天下ヲ化スルハカリ
向ニ技巧多イ我ハタ、民ノ所見朴ニナリ化スルヲ好ムハカリ
樸ヒツホク悶タイキドナリム子ヲフサグイミ 悶々ト同トナリト云イ
公ヲフサキロヲフサキ
イワヌ
淳々スナチチ子盾子淳樸ニナル
察々色々邪スイスルト 缺々カケルト云フ 農業家業ヲカイテ
禍禍ヲツ、シシデユケハ福トナル 福 福ヲイ、キミナルトシキニ禍トナル

倚ヨセテアル 極キワマリ 正モトマトノフマトハ目当ノコト
迷昏迷 久人ノマヨイヒサシ 表正マトノフ 妖ヨウクワイ
奇 奇忌メウラシイモノイムフ 正復為奇 表正ニウ内悪人
方 方正スミ切テ真四角ナルナリ 善復為妖
割 小キガミ 廉 廉偶ニシウ 刺 小マカミ切リタツフ
直 セイ直 又易直 スナチナルナリ
肆 色々ミセナラベアルト 器物キ又 木綿ソレノアル 色々六ヶ鋪ノ
光 徳ノヒカリ 日リシ様ノヒカリノヨウナ耀 テウノト火ヲモヤシテテ
治人 スナチ天ミツコウル也
上タル人ノヲシエト引廻シ上タル人ハ民ヲ教セ子バナラヌ
天ヨリミレハ天子モ民モ同ト
齊 天ヲシムリシシヨクカコク百物天ヨリタマワル物大切ニスル
天物ヲ尚フ
早 早々ヲコタラスツトノ日月ノ如クツトムヘキフ

服服事ト云テ事也官事諸役役儀服事スル

重カサ子ル積ツミ上ル克己私ヲ切テツトル

極窮極曰極キリマリ修行シテユキアタリハシレヌ

有國之母母王トモ可以長久王業ヲツトメテヨルトツイミ天

長生久視之道母長イキテ見テヨルヨウナモノ

若亨小鮮

小魚ヲ亨スルハソノクタクケヌヨウミニ子バワルシ
火カケシヨクタクキカキマワシタリナリシテハワルシ

蒞タケヤウヲ云小國トタチヤイ相談スルヨウニスル

非テ鬼不神神靈ヲ顯ス大千テナイ

交コウサクアチフコウヲ入レマチ

下流源ノ泉ワキイテ

交大小上下ウチマシリミナツタノ

北ノミハヲシトアラウリヌミツカミシテ居テヲシミカツ

以静爲下静ヲ以テ下ミヲルト脇カウヤハリ上トス

故大國以下小國イニクキヲ云テ一ロミハシヲアラウタノ云

小國以下大國則取大國ウタラウトコロナキコトバ

故或ウタコウアルコトバ兩大國小國術ノ上下チヒツク

大者コレヲワケ云フハヒツクツテイウコトバ

奧堂室ノ奧ヲク座鋪室タカラトトル

保タキカヌヲトサヌヨウシノタイシスル市イチハ出シルヲ

尊行タツトキヲコナイ人之一一之有不善ノ人テモヲシアテ

立天子天カウ立ル置三公天子千前カラウヲク大師大保

先駟馬使者ヲ諸國拱壁シヤツヲ以テヲルヨリミシツカリモツテ

虽有拱一馬コウイウマアレトモ道ヲスミシカズ
求一徳ノ人ヲ求ルアリ有罪ツミアル人ノテキルハワカツミトスル
不曰表出シテイウフイウフイウフ為ル事前ノ事
味無味 報然以德ウラミフソクアリ

難六ヶ鋪事 易ヤスクスク

圖繪圖ラカイテツモリテハカル細微細マカナル所ヨリヨル

成元大天下四海迄モ達スル 輕カルク諾ナルホトウケコム

寡信コノウラ信スル易易容易

易イフデモカタシトス 終ヲワリ仕上

安危アヤウイノウウ未兆兆ハシルシ未兆ハナシノケシキモナイム

脆モロイヨワイ堅ノウウ微カスカナマタミ又未有ナシキカタイノ

未乱天下ノ乱ニナラヌサキ 合抱之木タカス自然ミマカスカヨイ

毫兕ノ毛末モノサキ 層タシクカサ子アケテ高イノ

累ツテ始於足下足ヲマタイテク為者色々チヲ入テスルハワルイ

敗之テキルフヤレ執者矢之我カモトウシワ又ヨウニスルトリ

無為何事モチヲ出シテセ又 慎念ヲ入ル始ハシメ心持テスル

貨金銀貨財シモノ財ハ山ヨリ出タガリ 学初ハナハナバナラヌ

不学成就ノヨウミユル復タチモトルフ

衆人之所過ナシトナイ中庸ノ所ヲ自然天ノ自然ミマカシテスル

敢ヲシキツテ 明苛察小利口 愚愚直ヲロカナ程正真ナリ

智小智目前小利口 賊物ヲコナイヤフルヨウナ人

国之福己一人テナイ衆人皆一國中ノ福ナリ 兩ニツヒナラシタナリ

楷法ト云ヨウナキミ 階ト同キミコレヲ階トシ天ミモ升ルキミ

式法式 玄天色 高遠イフ 深穆ヲタトヲ深

物凡物万物万民ヲサス反ウラハ物ヲ物トスルトキハ物ミ
乃ソコナ 肖ニト云「不肖ハ行テ云不調法

困心タツタナイヨ云心テ云 細ササイ 我テマイコノ方

持シカリトラマテアル「ヲクモツテアル 慈ジヒジアイ

儉トリシマリケシヤ 先人先ミツ「勇カ非常ノ時ノ「武事

廣廣遠ニロクトイ 儉檢同檢セイ天下ノ制ヲ我テテ自由スル

不敵「先王ノ殷「婦フクミヲナシ 器器物人ノ器ツイテ成就

長器量ノ長「 今今ノ世 慈ジヒジアイ

守守護スル「 固ケシテ天將救之天ハヨクツトメルユ

衛教言衛イマシマモルイ「 士サムライ

不武 武ハヨクナバウ守ヲ云スアツテナケ子バ浮武也
君ト民トノ「外ハ武ヲ用サルカヨシ

不怒 敵ハズカシムトモ不怒 上ツリノ戰ハセヌ

天救ノイタルヲマツ天ノタスケスクイヲマツテ

善勝敵者不與コノ方スカノ「敵地ハ入テ

善用人者「上手「我カ人也 為之下「己ヲ高フラス人ノ下トサツテ

不爭 アラソウヌ 是謂 之ヨリハコマカミイウ

古之極 人ノ目ヨミル 是ミルナソコマカミイウトキ用

吾ワカ身ヲ以テイウ 主亭主ノ「客ミタイン云

為客 御客ミタヨウシナル 進「ハスケナリ退「ハタクス

不敢進寸而退尺 進「ハスケナリ退「ハタクス

行無行 敵地ヲア「シ 敵国ヲソコナイヤラヌ

凡軍ハトウ「セイノ「トメヨク

攘 カクル テマクリスル 辟 ウテマクリンコノ方ニテキトウモノナシ
仍 ト 同 仍 ハウテマクリンコル

執無兵 兵ヲ執テ我ニテキタイスルモノナシ 無執兵者 ト云々 テントウ

成湯周武ノ兵ヲ用ト同老子ノ孫子ナリヨリグツト上ル

成湯周武ノ兵ヲ用ハ虚計ナリハ決テ不用

禍莫 一 輕敵 テキヲ一時ニフミヤフルト心得ルト虚アツテ内ニ乱ナリ

寶前ノ我ニ三室ノ室 哀 アイケウ アワレミフビシヲクリスル

抗向 ト 五ク 五ク ノ 軍 ヲ 勝 士卒ヲ哀スル者勝

老子ノ比戰 國ノ初ノヌエマイト 戰 ノ ヲ 以テ トク

吾言甚易知 老子カ 筭 ヲ 作リ 甚 タ 知リ マス シ ニ ミツ ヒ テ ン

易行 タレテモ出来ル中 庸 ノ 行 中 士 ハ ト ウ モ ト マ エ ラ レ ヌ ヨ ウ ナ ル

能 ト ウ コ ウ シ テ 言有宗 祖宗ト云テ先祖ノ 本家 本家

事 シ ワ サ イ ウ 事 ハ シ ワ ヤ ル 有 老子ノ君ノナイヲシムハカツテ有

莫定也 莫然トメ定リキツテナイヨ云

無 一 有 一 無 ノ 辞 アル ト モ アリ ナ キ ト モ アル ト 云 イ

是故不我知 ワレカ 高 イ ス 上 ニ ヲ ク シ テ ハ ヒ ク イ テ 下 ニ ヲ リ

希 ミ ル ハ 勿 論 ト ウ 耳 ヲ カ タ ム ケ テ モ キ コ 又 ヲ 云

是以上 又 ケ テ 云 被褐懷王 布トモモノハモト 下 ツ ニ ヲ ツ ヲ 云

文王 ハ ヒ フ リ 后 モ ヒ フ リ ヲ キ テ 百 姓 ト 同 ヨ ウ ニ シ テ コ サ ル

孔子ノ老ホウニ比トヲセラタモ孔子ノ老子ヲ深クシニシテコサル

威 天 威 ヲ 主 ト シ テ 以 テ 威 ス ル 刑 ハ ツ ヲ ヨ メ ル

大威 天 サイ 天 威 ヲ コ メ テ 云 狹 セ イ テ 老 子 ノ 比 既 周 衰 ハ シ ヌ

厭 アイ タイ ア ク ツ ス ル 若 小 国 テ モ 明 君 ア ラ ハ ト

唯一向一筋 自知 自カガテミ 事為徳ノシワザ

不自見 自カカウミセヌヨウニスル 故本彼取此自仕ワテミセヌ

勢於敢 果敢 ヲシキツテスル 殺敢テスノバコロス

活 ヲシキツテセヌ 此兩者敢不敢兩者合也

或利或害 殺スト生スト時カアルソレユエ或

孰知テ故 難之 聖人スヲ天ノヲホシメハシシヌ

天之道 トタヒクイウ聖人ノ道トイワヌ

不爭 人ト爭フナソワセヌ 善応 向カ我ミヲズ

不カロ マ子カスメキタル 緝然 單然セリツ一エ一助

天網 アミ 恢々廣大ナル 天ノヲホシメハシシヌ

疎 ヲアヲ目 不失一二度ハ元スケレトモツイハヌケレヌ

天ノ網ヲ下スコレソレ大ナリト詩イ

民不畏死 民カ死スルヲナシトモヲモリヌ

使民常畏死 嚴刑ヲソレヌタヒク 嚴刑ハ民カトモトキナソヲユス

司ツカサトルカシ司 キシミシ司ル 奇 奇妙ウカワレヌヨウシ

匠大工 大匠トウレウ 伐大匠 天カトウレウ

柔弱ヤワラカ人 生テタルハヤワラカナリ 聖人カ小大工

強ツハルカ強人 カシヌトカタリツハルヨウニアル 木ノ立テカレタヲ云

木強大 將元スノヲカスカミイウ 共拱同 子ヲコマヌイテシヤン

強大處下 上ヒス上ハスツウト下テ下ヲアイシロウ

柔弱處上 木ノ枝葉ヲ云 艸カウルイヲ云 艸ハ民ニヒス

猶張弓 弓ノ道ハ手前ヲタヌ外ナシ 高高卑ト返ツイス

高低 高低ト返ツイス

高低ト返ツイス

高低ト返ツイス

高低ト返ツイス

擧^リヲ引^ルト下ノ所^ハアカル 有餘者損之 不足者補之

天之道人ノ事ヲイフ^トス重テイウ 財宝ヲ以テイウ 不足ニヨキノウ
天之道ト云ハ君子ノ道ナリ 人之道 天之道ニタイシテ

補不足 徹賦ノ道ヲ微言スル
上ハアマリアリ下ハ不足ナルモノユエ
上ヲヘシヲトシテ下ヲ補フヨリミ
スル

損不足以奉有餘 小人ノ行ナリコレデハ乱ミナル

孰能有餘 詩南畝ミカレイスルナリ
嵐山先生註文 遺氣 滯德ハトリノコシタコクルイノ名

奉^タテマツル 天下^ヲ民 唯有道者 有道人ノ^ヲ
寺 功成 天下ニナス^ヲアルナリ

不欲見賢 アラワス^ヲ 自多ノ見オヲ顯ス^ヲヲセヌ
天下^ヲ柔弱^ヲヨウイカ 莫^ト一^ノ水 前^ニ上善如水ミテウ^ス

莫^ク之能勝^ル 水^ハ柔弱^ニテ堅強^ニシカツ
易 輕易トカロシアサトルキミ

莫能行 水ノヨウニ行^フモノカヨイ 是以聖人云 水ノ弱ノ勝^{コト}ヲイッテキカス
垢^{アカ}チリ^リアク^クタ^タ川^川水^水モツ^ツテ^テ引^引ウ^ウケ^ケル^ル アカケ^ケレ^レウ^ウケ^ケテ^テシ

社土地神 ヨクナイ^ヲヲスルヤトウカト民ノ後ミイテミテコサル
社稷ノ神 農業ノ^ヲヲツカサトル 社稷ヲ客アミライニスルカ人
君ノ役

垢^{アカ} 不祥^{サハ}ワイ 国君引^引受^受テ湯^湯テキト洗濯^{洗濯}シタヨウミ洗^洗イ流^流シテサツハリ
不祥^{サハ}ワイ スルヨウニスルカ人君ノ役

受^ウケ^ケコ^コム^ム 垢^垢不祥^{不祥} ウ^ウケ^ケテ^テ友^友ト云^云モノ湯^湯武^武国^国ノ不祥^{不祥}ヲ身^身引^引受^受テ
ケツ^{ケツ}紂^紂ヲウ^ウツ

正言^{正言}タ^タシイ^{シイ}^ヲバ 若友イウ所^所ハ友スルガコトクミアレトモ友スルデナイ
老子ノ云トコロウ^ウヲ云^云ヨウナユエコトワリヲ云

大怨^{大怨} 天下^{天下}悉^悉クウ^ウム^ムヲ大怨^{大怨}トイウ
餘怨^{餘怨} 大怨^{大怨}ホロヒテモ餘怨^{餘怨}ノコル イ^イン^ンセウ^{セウ}テ^テン^ン 武^武庚^庚ナリ

契證文ノ

左右両方ニ證文アリ
たカ此方ミアルハ右アノ方ミ
アルハ左方ミアルハ不責人

依法ヨリモシレ

比論モノミ比シテサトス

司徹愚チ無知スアリウチトテツシテシツテヲク

小国寡民ナル所セバシトスルナシト云ミテラス

什十倍スル軍法ノ什伍ノコトク人十人ツクシテ十人ミ人

カシラヲ立ル

伯百倍スル

不用
宝ヲ懷中シテミタリミ不用シム

使民重死而不遠徙引ウツシマウ

舟輿舟車アツテモウツヲイナシマウモ民カセス

甲ヨロイカフト兵ヤリナキナタ

復結繩

古杖キノ作ラシ結繩ノ
風ヲシテ

甘テ食ニテ所ノ食ヲ甘

ニ服ニテ所ノ服ヲ美トシ

安テ居ニテ居所ヲ安シ樂ニ俗ニ所ノ風俗ヲ樂ム

民至老死老テ死スルマデモ他国ヘイナシマウナシト云フヲセヌ

使民重死ニテラス

信言キツトテキルト云フヲ握リシタフヲ信ニト云

美言薄義不義ウツクシカウ多クモ用ミタツ不信国家行レヌ

善者不辨ヨクスル者ロテ云ハ不辨ノヨウニアツテスルハヨクスル

辯者不善辯舌計リテスルハヨクナイ博何ヤリトリマセテロイヨ云
トリマセ何ヤリカヤリ云イウ

聖人不積タクハツム邪氣ナクフクガウナキヲ云

爲人ナリ前ノタミイウテナイ己有我ニ患カアリアマツテヲル

既一人ミタタヌテモイヨクヲシ己ノ道ヲ人ニアトフルナリ

人ミタタルモ時ト人トカアリ

天之道タミノツトル利人ヲ利スルヲ害スルヲ天ハセヌ

聖人之道聖人ノ道天ノ道ト同ヨウノモノ

爲一争功一争ヨウミセヌ・老子自タノ一ヲソレトナクニ云

